

高3 総合型・学校推薦型選抜特別指導〈提出書類作成〉

対面

オンライン

文系・理系、大学、学部、学科を問わず、すべての大学の総合型・学校推薦型選抜に対応します。「活動記録報告書」「自己推薦書」「志望理由書」「課題レポート」など、提出書類は多様ですが、大切なのは自分の軸を作ること。志望大学のアドミッションポリシーを理解し、早稲田塾独自の「メンタリングメソッド」で自身のポートフォリオを形にしていける講座です。他大学の併願戦略をふまえ、複数の出願書類作成もおこないます。

高3 総合型・学校推薦型選抜特別指導〈提出書類作成(英語)〉

オンライン

慶應義塾大(PEARL、SFC)、早稲田大(文化構想JCUIP・社会科学TAISI)、上智大(国際教養)、国際基督教大(ユニバーサル アドミッションズ)、法政大(グローバル教養)、立教大(GLAP)、中央大(国際経営)、立命館大(グローバル教養)、同志社大(国際教育インスティテュート)など、志望理由書や自己アピールを英語で執筆する人のためのクラス。グローバル系の大学・学部では、自身のアイデンティティを軸として、将来のために何を学びたいのかを問われることが多く、シンプル、かつ深い問いに向き合いながらオリジナルの提出書類を作成します。

高3 総合型・学校推薦型選抜特別指導〈提出書類作成(医学・メディカル系)〉

オンライン

医学・歯学・薬学・看護・医療・獣医など、全てのメディカル系学科に対応。メディカル系学科は大学入試が職業選択とイコールになるため、正しい進路選択が重要です。この講座では、未来の医療人となるために必要な心構えを伝授します。この心構えが、総合型・学校推薦型選抜への資質と適性を高めます。

高3 早稲田大学(政治経済学部・社会科学部) グローバル入試〈論文審査〉対策講座

オンライン

2021年度入試より、海外就学経験者が出願対象となった早稲田大学政治経済学部グローバル入試の論文審査と、社会科学部グローバル入試の小論文の対応講座。この試験では、グローバル化、高齢化、少子化、非正規雇用の問題など、すべて社会のホットな問題が問われます。受講生は、大学が捉える問題意識を通して現代社会の問題に向き合い続けます。早稲田大学政治経済学部一般選抜の学部独自試験や明治大学政治経済学部グローバル入試、立教大学経済学部(総合問題)の対策にもつながります。早稲田大学政治経済学部外国学生入試受験予定者も受講できます。

高3 慶應義塾大学(法学部) FIT入試〈A方式〉二次試験対策講座

オンライン

慶應義塾大学法学部のFIT入試(A方式)二次試験では、講義理解を前提にした論述力テストに加え、2022年度入試より口頭試問が実施されます。この試験では、歴史や政治などの確かな知識に裏打ちされた考察力が求められます。現在の社会情勢について、大学教授と対等に議論できるようになるのが目指すレベル。論述力審査のシミュレーションは、大学でも政治学を教える講師が教壇に立ち、本番さながらの講義と、詳細な知識を伝授します。

高3 慶應義塾大学(法学部) FIT入試〈B方式〉二次試験対策講座

オンライン

FIT入試B方式の決め手は論文力です。とはいえ、タイプの異なる二つの論文で、高得点をとるのは難しい。本講座では、募集要項にある、以下の「求められる力」を、過去問の演習と丁寧な解説を通して身につけていきます。その力とは、総合考査I:社会科学に必要な論理的思考力、考察力、総合考査II:創造力、独創性、発想力。IIの「創造力、独創性、発想力」は早稲田塾必修カリキュラム「SDGs探究学習プログラム」が最適なトレーニングとなっています。

高3 早稲田大学(国際教養学部) AO入試〈Critical Writing〉対策講座

オンライン

早稲田大学国際教養学部AO入試の筆記審査では、高い論理的思考力と、それを支える知識・教養が求められます。過去の問題では、20世紀初頭から半世紀にわたって生じたアフリカ系アメリカ人の大移動とその歴史的意義の論述が求められるなど、日常会話として英語が使えるだけでは不十分で、内容のある英語を正しい文法で書けないと、合格はおぼつきません。教養値を高めながら英語の総合力アップを図ります。高速マスター基礎力養成講座の『上級英単語1000』『上級英熟語500』は必ずクリアするようにしてください。

高2

早稲田大学 (国際教養学部) AO入試 (Critical Writing) 対策講座

オンライン

早稲田大学国際教養学部AO入試の筆記審査では、高い論理的思考力と、それを支える知識・教養が求められます。日常会話として英語が使えるだけでは不十分で、内容のある英語を正しい文法で書けないと、合格はおぼつきません。SILSというリベラルアーツの学部を本質的に知ることも、書く文章に影響します。教養値を高めながら英語の総合力アップを図ります。

全学年

建築・芸術系 (教養) 講座

対面

オンライン

芸術は、単に実技ができればよいというものではありません。自分が選ぶジャンルの表現によって、あなたは何を社会に伝えたいのか。歴史、民族、宗教、政治、科学、メディアなど、芸術に向かい合うことは社会と時代に向かい合うことであり、アートによって社会を変えたいと思うなら、知らなくてはならないことがあります。どのジャンルを選ぶ人も、言葉で考え、表現することは共通するため、映画・演劇・写真・放送・文芸・音楽・デザインなど、すべての芸術系志望者を対象とします。

全学年

建築・芸術系 (実技) 講座

対面

オンライン

基本的なデッサン力の向上をはじめ、模型など立体物の制作にいやおうなく表れるセンスを磨くなど、芸術系、建築系の総合型選抜・一般選抜すべての選抜で問われる力を身につけるクラスです。二次対策としての身体表現 (映画・演劇) など、志望に応じて各ジャンルのプロフェッショナルが指導を行います。

全学年

SDGs探究学習プログラム (日本語)

対面

オンライン

SDGsで掲げられている17のゴール・169のターゲットに当事者として向き合い、解決に向けた新たな着想力を鍛えるプログラム。そのプロセスを通して、自分の研究テーマをつかみ、考え、大学、社会へ繋がります。ここで培う創造力は、総合型・学校推薦型はもちろん、社会に出てからも役立ちます。

全学年

SDGs探究学習プログラム (英語)

オンライン

SDGsで掲げられている17のゴール・169のターゲットに当事者として向き合い、解決に向けた新たな着想力を鍛えるプログラム。そのプロセスを通して、自分の研究テーマをつかみ、考え、大学、社会へ繋がります。ここで培う創造力は、総合型・学校推薦型はもちろん、社会に出てからも役立ちます。ALL ENGLISHでファシリテートするため、英語運用能力として、TOFEL-iBT 80、IELTS 6.0以上、英検準1級の取得または同レベルの英語力を所持していることが望ましいです。